

# フォト句会 23年10月度成績

開催日：10月10日(火)

時間：15時30分～17時30分

出席者：6名＋投句1名

写真出題：長尾

お題写真；

スペイン・モンセラットの  
モニュメント

(出題；長尾)



# 付け句（モンセラットのモニュメント：出題：長尾）

1) 怖いもの作る阿呆に乗る阿呆 長尾 進一郎

危ないものをわざわざ作るから、試しに乗ってみる人が出る。

2) 登るのはそこに高みがあるからさ 下山 健夫

高いところに登りたくなるのは、動物の本能というべきか。

3) 世の中は際どい位置でバランスし 長尾 進一郎

ちょっと力が加わると、崩れ去ってしまうものも多そう。

4) 真っ直ぐに造らないのがダリの癖 中村 晃也

どちらも現実離れしているところが共通点か。



令和の世武蔵国府は女子でもつ(晃二)



**どこまでも山に登るぞ土地あれば(進一郎)**

取り逃がし茫然と見る

水輪かな(晃也)



風強し蜜吸いやめぬ  
秋の蝶(昌康)



## 自由題 寸評

- 1) 令和の世武蔵国府は女子でもつ 安藤 晃二  
逞しい女子力が、ここでもいかに発揮されている。
- 2) どこまでも山に登るぞ土地あらば 長尾 進一郎  
山の上のほうの家は帰宅が大変そう。長崎にて。
- 3) 取り逃がし茫然と見る水輪かな 中村 晃也  
白と黒のコントラストの写真が、句とマッチしている。
- 4) 風強し蜜吸いやめぬ秋の蝶 松田 昌康  
風に揺られる花と蝶の姿をクローズアップした。